

公安委員会定例会議(第22回)の開催状況

第1 日 時 令和3年8月25日(水)

午後1時30分 ～ 午後4時00分

第2 出席者 曾我部委員長、渡部委員、五葉委員

本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長
刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長
総務課長

第3 議事の概要

1 五葉委員説示

今日は、統合失調症について話します。

統合失調症は、100人に1人くらいが発症する可能性のある疾患で、幻聴や幻覚が伴うケースも報告されていると聞きます。かつて、私も弁護士として、統合失調症を患う方が起こした事件を担当したことがあります。事件自体は、責任能力がないと判断され不起訴となりましたが、その方の症状が改善した後に、なぜ事件を起こしたのか聞いてみると、「職場で同僚が自分の悪口を言っていると思ったので、先にやってやろうと思った」とのことでした。

警察官は、現場で様々な人と対峙する職業です。相手によって対応はまちまちですが、間合いを取りつつ、時にはしっかりと寄り添いながら話を聞く等、引き続き、その場面に応じた対応に努めていただきたいと思います。

2 決裁事項

(1) 公安委員会定例会議の会議録

総務室から、令和3年第21回公安委員会定例会議の会議録について伺いがあり了承した。

(2) 警察署協議会委員欠員補充候補者の決定

総務室から、警察署協議会委員欠員補充候補者の決定について伺いがあり了承した。

(3) 警察署協議会委員の委嘱及び委嘱状の交付

総務室から、警察署協議会委員の委嘱及び委嘱状の交付について伺いがあり了承した。

(4) 警察職員の援助要求の取下げ

交通部から、警察職員の援助要求の取下げについて伺いがあり了承した。

3 報告事項

(1) 令和3年度第1回警察署協議会の開催状況

総務室長から、令和3年度第1回警察署協議会の開催状況（諮問事項、答申及び意見の反映状況、委員による視察等）について報告があった。

委員から、「警察署協議会は、各委員から生の意見を聞くことのできる良い機会であり、感染状況等を考慮しつつ、可能であれば対面での開催に努めていただきたい」との発言があった。

委員から、「警察署協議会への公安委員会委員の参加は、当方から協議会委員に対しメッセージを送ることのできる貴重な機会と考えている。機会があれば、積極的に参加していきたい」との発言があった。

(2) 留置管理業務の推進状況

警務部長から、被留置者数の推移や留置事故防止の好事例等、留置管理業務の推進状況について報告があった。

委員から、「留置施設における感染症対策も、引き続き徹底していただきたい」との発言があった。

(3) 公文書の管理状況

警務部から、公文書の管理状況について報告があった。

(4) 不利益処分に係る聴聞の実施

生活安全部から、不利益処分に係る聴聞の実施について報告があった。

4 その他

8月30日付けで神奈川県警察本部へ異動となる本部長から、「2年間と短い期間ではあったが、委員の様々な御意見を参考にさせていただきつつ業務を遂行してきた。貴重な2年間でありがとうございました」との発言があった。

以上